

## 「産業医学」掲載論文の電子ファイル化に関するお知らせ

産業衛生学雑誌の前身である「産業医学」の、第1巻（1959年；昭和34年）から第25巻（1983年；昭和58年）までの掲載論文すべてが、科学技術振興機構の電子アーカイブ事業の対象として選定されました。今年度中に電子ファイル化されて、国立情報学研究所電子図書館のホームページよりダウンロードが可能になる運びです。

つきましては、該当期間に「産業医学」に論文を掲載された著者の方で、電子ファイル化を承諾されない方は、11月30日までに下記連絡先までご連絡くださいますようお願いいたします。

連絡先：〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目29番地8 公衆衛生ビル4階  
日本産業衛生学会 事務局  
Email: joh-edit@ipecc-pub.co.jp

## 訂正とお詫び

産衛誌 第49巻4号（7月発行）に下記のとおり誤りがありました。深くお詫び申し上げます。

P.155 表I-2 許容濃度（暫定値）

表I-2. 許容濃度（暫定値）

| 物質名 [CAS No.]                       | 化学式  | 許容濃度 |                   | 経皮吸収 | 発がん分類 | 感作性分類 |    | 提案年度 |
|-------------------------------------|------|------|-------------------|------|-------|-------|----|------|
|                                     |      | ppm  | mg/m <sup>3</sup> |      |       | 気道    | 皮膚 |      |
| ホルムアルデヒド [50-00-0]                  | HCHO | 0.1  | 0.12              |      | 2A    | 2     | 1  | '07  |
| ロジウム [7440-16-6]<br>(可溶性化合物, Rhとして) | Rh   | 0.2* | 0.24*<br>0.001    |      |       |       | 1  | '07  |

[注] 表I-1の注に同じ。

P.159 表IV-1 感作性物質

気道 第1群 からロジウムを削除

P.193 8. 尿の採尿時期と保存, 測定

(2) 保存

サンプルは冷蔵保存し、収集後2日以内に → 収集後4日以内に